

**生活支援体制づくり協議体（地域包括支援センター三方原  
担当圏域レベル）開催報告書**

<b>1 開催日時</b>	令和 6 年 7 月 19日 （ 金 ） 10時00分 ～ 11時30分
<b>2 開催場所</b>	三方原協働センター ホール
<b>3 参加者</b>	39名 協議体委員18名（地区7名、事業所等11名） 関係機関21名（高齢者福祉課2名、長寿支援課1名、長寿保険課（北）1名、コミュニティ担当1名、包括三方原10名（内実習生1名）、市社協地域支援課1名、市社協浜松地区センター2名、市社協北地区センター3名）
<b>4 協議の内容</b>	担い手の確保につながる持続可能な地域づくりを目指して
<p>1. 開会あいさつ 会長</p> <p>2. 自己紹介 新任委員、関係機関</p> <p>3. 協議内容</p> <p>①令和5年度 第3回協議体会議の振り返り R6. 2. 22の議事録を基に S Cが説明</p> <p>②「地域ニーズ調査（車での送迎サービスについて）」アンケート集計結果について 80歳以上独居及び高齢者世帯が対象（浜松市地域高齢者実態調査に併せて実施） 調査内容（複数回答有）</p> <p style="padding-left: 20px;">I 地域に「車での送迎サービス」があったら利用しますか？</p> <p style="padding-left: 20px;">II 利用する場合はどこへ行くために利用したいですか？</p> <p><b>【情報交換、質疑応答】</b></p> <p>〈三方原地区民生委員〉 80歳過ぎても運転してる人、元々運転しない人は家族に頼むので利用しないという回答が多かった。免許返納者は利用したい様子。ここ数年タクシーを頼んでも待たされる。買い物などは近くの人に頼めるが、急病時は救急車を呼ぶことになる。保険の関係上無理だと思うが、当日頼んで送迎してくれるといい。地域によって交通の条件が全く違うので回答が分かれる。</p> <p>〈新都田地区民生委員〉 今すぐに必要とする人は少ない。親族が身近にいる。</p> <p>〈都田地区民生委員〉 気を遣うため家族に簡単に頼めない。動ける人は自宅。</p> <p>③三方原地区社協「移動支援の取り組み」その後の進捗状況報告</p> <p style="padding-left: 20px;">保険加入⇒全社協／送迎サービス補償（利用者用）</p> <p style="padding-left: 40px;">損保ジャパン／地域の移動を支える保険（運転者用）手続きに2週間</p> <p>* 補助金：地域たすけあい支援事業1回400円＋家事支援1回1人あたり300円</p>	

買い物、通院、金融機関、社協行事の送迎付き添い→原則三方原地区内  
募集⇒4/20～5/20まで利用申込者と運転ボランティアを募集

→70人強      →28人

実績⇒6月20回送迎、7月35回送迎予定 平日9時～17時（土・日はなし）

7月19日付利用申込者95人（随時受付中） \*利用日の1週間前に申し込む  
マッチング後、運転協力員に指示書と地図を渡し実施へ。

家事支援利用料30分300円（協力員へ）移動支援が伴う場合は100円追加（保険料）  
通院の場合、送り届けて帰りの連絡を受けてから迎えに行くことが多い。

利用者が増えて回数が多くなると今の運転ボランティアで間に合うのか。

依頼が多い利用者（週3～4回）←週1～2回までという決め事を作る予定。

運転ボランティアを選ぶ、直接申し込む、当日行きたい所を言う等はダメと伝える。

国交省と運輸局へ規約等を提出して確認済み、書類作成が多い。

必要な所へ支援が届くように（皆が納得する形へ）するにはどうしたらいいのか。

#### 【質疑応答】

Q. 運転ボランティアの平均年齢は？

A. 70代が多い、80歳以上は× 周りの目で毎年査定。スタート前に警察による  
セミナーの開催。

Q. 運転ボランティアのチェック方法は？

A. 明確なものは無いが、注意事項は伝える。

Q. 移動支援は必要で継続してほしい。問い合わせで途中登録者は1ヶ月く  
らいかかると言われたが…

A. 新規登録者は保険の関係で1ヶ月はかかる。理解されずに申し込む人がある。  
今後も新規利用者は増える見込みなので体制を整えていきたい。

Q. 認知症で1人対応は難しいが。

A. 何人でもいい。保険料は1人100円もらう。利用料はかかった時間のみ。利用  
者が1人で乗り降りできることが条件。片道のみの送迎はやっていない。利用し  
そうな病院に挨拶に行き送迎レーンの使用許可をいただいている。

#### 4. 第2回開催日程について

令和6年11月14日（木）10：00～ 初南コミュニティホール（中央区初生町1056-1）

\*事前打合せ：10月15日（火）10：00～ ケアホーム三方原 地域交流室

#### 5. その他

地域福祉推進セミナー「お互いさまの地域づくりを目指して」

北地区センターより説明 チラシ配布

**5 今後の見通し・  
必要な対応**

三方原地区で新たに始まった移送支援サービスについては支援を継続していく。

都田・新都田地区ではすぐに移送支援サービスに動き出す様子はないため、必要に応じて情報提供を行っていく。

今後は各地区で地域住民に限らず企業等、幅広い層の担い手の確保に向けて、活動のPR方法などを協議する方向で進めていく。